# 児童の幸せを考えて

## 平成25年度厚生労働大臣表彰

東京都文京区の東京ドームホテルで10月21日、厚生労働大臣表彰が行われ、「保育所に勤務する職員の表彰」で町立第2保育所の宮川久代所長が表彰を受けました。

同表彰は、保育事業の進展に顕著な功績があり、25年以上保育業務に精励し、児童福祉功労者として県知事表彰を受けた職員に贈られているもので、5年に一度の表彰。今回の表彰では、全国で176人の保育士が表彰を受けました。

宮川所長は表彰後「子どもたちの幸せを第一に考えて、保育に取り組んできた」と、入庁から36年間の保育業務を振り返りました。

「これからも感謝の気持ちを忘れず、職員と保護者で力を合わせて、日々の保育にまい進していきたい」と気持ちを新たに決意を述べました。

帰町し、表彰状を持ち帰った宮川所長

# 町民の生活をより便利に

## 行政情報を掲載した「ましきまち生活便利帳」

感謝状を手に持つ隈元部長（写真左）

町役場応接室で10月23日、官民共同事業で作成された「ましきまち生活便利帳」の発刊式が行われました。

式には、本事業にあたった㈱サイネックスから九州営業部隈元勝久部長と熊本支店蓑田尚弥支店長が出席。隈元部長から住永町長に、できあがったばかりの生活便利帳が手渡され、町からは感謝状が贈られました。

住永町長は「子どもや高齢者が安心して暮せる町を目指している。今までなかった官民共同事業で、中身が濃い『町民に役立つ情報誌』ができたのでは」と感謝。隈元部長は「町のみなさんに便利に使ってもらうことが我々の願い。機会があれば、また今回のような事業を提案したい」と話しました。

# 健康づくりのお手伝い

## 健康づくり推進員に委嘱状を交付

健康づくり推進員委嘱状交付式と第1回講座が11月3日、町保健福祉センターで開催されました。

健康づくり推進員は、役場健康づくり推進課が「地域住民の健康づくり」のリーダー養成として募集。公募と各地域から推薦のあった88人が委嘱を受けました。

健康づくり推進員を代表して、有尾誠次さん（広崎1町内）が町長から委嘱状を受け取り「町民の健康づくりに微力ながらお手伝いしたい」と決意を述べました。

委嘱後初の講座で、立ち上げの経緯や活動について説明を受け、健康な地域づくりについて上田厚氏（NPO法人東アジアヘルスプロモーション）の講演を受講しました。

役割について熱心に講習を受ける健康づくり推進員